京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

●韓國今後の司法（梅法學士の談）

△韓人採用違憲説　韓國司法權委任の協約により韓國に於ける日本の裁判所に一定の資格を有する韓人をも司法官として任用することは我日本の憲法に抵觸すと論ずるものあれども是れ甚だしき愚論なり何となれば其論據とする憲法第十九條は日本臣民の權利を規定したるものにして外國人の權利を云爲したるものに非ず若し果たして外人に此權利なしとせば從來とても遞信の任命多々ありと云はざるべからず彼の官吏たる大學教授の行ふべき公務に外國人を採用せる例の如き即ち是れなり其他憲法第二十八條の信教自由に關する規定の如きも此の理論を以て推せば日本人に限り外國人には之を許さゞる結果となるべく何人も其不合理なるを認むべし故に韓國人の任命も適法のものたるは疑なし而して實際問題としても韓國に於ける日本人間の訴訟は日本人の司法官によりて裁判せらるべきを以て第廿四條に基く非難を挿む餘地なし若しこれありとするも法律に定めたる裁判官なれば何等國民の權利侵害とならず而して韓人の採用は一は政策より來る者なれども韓人を裁判するに當つては稍や法律智識あり日本語を解するものは諸種の實益あるを以て結局韓人を採用する事となれり

△適用すべき法律　從來は韓國人間の民事及び韓國人被告たる場合の裁判には韓國の法律を適用し其裁判所に於て之を取り扱ひしが司法權委任の結果よりして其裁判所は日本の裁判所となり其法律は日本及び韓國の二種の法律にして韓國人間の民事及韓國人の被告たる刑事の外は悉く其訴訟は日本法律によりて決すべきものなり而して其裁判所は日本の裁判所なれば新たに發布さるべき裁判所構成法は日本の法律たるは勿論にして從つて帝國議會の協贊を經て法律の形式を以て發布するか然らざれば緊急勅令を以て發布せらるべし次に訴訟手續法の如きも日本に於けると同一なる機關存在せず且つ各方面の事情異なるを以て直ちに日本の現行手續法を實施する能はざるより此等にて韓國に於ける司法狀態は極めて複雜なる關係を有するは事實なり

△三審制度採用　裁判所の取扱ふべきことは單に事實の審理のみなれば强ひて三審制を執る必要なきも法律の審理即ち法文の解釋慣習法の決定を要する場合少なからざれば其判決例を統一する必要より三審制を存する必要ありとは予の持論にして日本の三審制度の如きも此趣旨によりて現今の如く八種の判例を殘し得る缺陷を改めざるべからずとは我法曹界の定論なり斯る趣旨に基き韓國に於ても區裁判所地方裁判所及び高等法院（命名不明）の三審制を採用するに決せしなり

△實施期と施設　委任司法權の實施期に就ては不明なるが政務の上よりすれば今日となりては敢て急施を要せざるも政府に於ても各種の事情より實施を急ぎつゝあれば遠からず實施を見るならん而して右實施後の施設に就ては現在の豫定内容に大差を來たすべき理由なく區裁判所の數の如きも大概豫定の數と大差なからん次に委任司法權の實施後と雖も現在の法典調査局は依然として韓國人に適用すべき民商法の調査を繼續する豫定なり

△領事裁判權問題　締盟各國と何等の條約を締結するに非ざれば委法權行施後と雖も從前通り韓國に各國の領事裁判權の存續すべきは當然なれども韓國の司法權を日本に於て行使する曉には本國同樣韓國に於ても領事裁判權を撤廢して外國人をも日本の法律に服從せしむる理由充分なれば近き將來に於て此韓國に於ける領事裁判撤廢の談判は我が當局者より各國に向て試みらるべきは疑を容れず

中山大納言

第六十四席　桃川燕演玉

扨中山大納言營中に於て屢々松平越中守と談判を致しました、所が中山公の御論が鋭くして越中守が少しく辟みますと、關東の諸役人悉く喜ぶ氣色がある、中山公が大分返答に御困りの樣子が見ゆまするど、關東の諸役人大分危ぶみまして手に汗を握るどうも、不思議に思召して、中山が負けるのを喜ぶべきであるにさもでない、何か是は仔細があらうと、當時大才の愛親卿種々御考へ遊ばす、一體越中守が勤王無二の人物、尊號の一件に限つて頻りに故障を言ふ、どうも不審でならぬ、腕拱いて御考への所へ　○『申上げます』中『何ぢや』○『高家前田信濃守御機嫌窺ひとして出でましてございまする』中『アヽ左樣か、早々此へと申せ』と云ふ、雜掌の案内に前田信濃守中山公の御前へ出でまして　信『さて今日營中に於て松平越中と御議論、貴卿の雄辯吾々一同感服を致しました、就きまして今日薄墨の御綸旨を御取出しになつた、彼の節今一層手强く御談判あらせられましたならば、將軍家も思召を變へ、必ず貴卿の御見込も立ち吾々も恐悅に存じまする、惜い哉半にして御退出に相成り、近頃殘念の至りでございます』御笑ひなすつた中山樣が　中『其許は麿とは平生懇意の間だから左樣思はるゝが、諸役人一同麿が議論に負けるのを嘲快く思つて居るであらう、麿が議論に勝つ、それを喜ぶのは先づ其許一人であらう　信『イヤ〳〵決して左樣ではございませぬ將軍家を始め外一同諸役人、皆悉く貴卿の議論に御勝ち遊ばさるゝを實は喜んで居ります、と云ふ譯は貴卿が談判に御勝ち遊ばせば一橋中納言を大御所と崇め西丸へ之を御遷し申す、然る所松平越中一人之に不服を唱へ兎角妨げまするから、貴卿の爲に越中閉口致しますれば、京都の先例に倣ひ、一橋卿西御丸へ御乘込みとなり、大御所と之を尊敬を致す、之が爲實は將軍家始め諸役人、越中の閉口致しまするのを悉く望み居りまする所でございます」之れを聽いた中山大納言、心中に扨てはと御心付きに相成つたが、何氣なく御笑ひ遊ばし　中『ハヽア左樣であるか、宜しく〳〵、此の次に營中へ召された時は手强く談判を致すから安堵を致しくれよ　信『有難い仕合せ、拙者も誠に大慶に存じます、外諸役人へ此の段を申し達するでござると、前田信濃守は大層喜んで立歸つた、後で中山大納言が正親町大納言に御向ひ遊ばし　中『なんと貴卿、前田信濃守の一言御聽きに相成つたか、今關東諸役人が閑院宮へ太上天皇の尊號を參らするのを喜ぶは、朝廷へ對してさばかり忠義と云ふ次第ではない、只々一橋中納言を大御所と崇め、結局已が出世の手掛りになさん』と云ふ、少しも頼母しい者はない、然るに越中守定信が尊號の事に就て一人不服を唱へるは、更に朝廷へ不忠と云ふ次第ではない、畢竟國家の大忠臣、只々天下の爲を思ひ苦心を致す、勿体なくも主上御弱年に渡らせられるが聰明叡智に在らせられ、越中守の心中を豫て御存知あらせられる所から、一度仰出された尊號事件御中止に相成つたものと見ゆる、此愛親は其等の事を深く知らぬから、只々閑院宮へ尊號を奉らん爲、一途に越中を取つて押へんと只今迄心得居つたが、是は大なる心得違ひ、天下國家の爲であるに依つて、吾々は罪人とならぬければ此落着は付かぬ、愛親如何なる罪料に處せらるゝとも更に悔むべき所でない、貴卿も左樣思召されるやうに」と仰せの時に、正親町大納言も殊の外御感心を遊ばし　正『貴卿仰せの通り、實に松平越中守は天晴なる忠義者、如何にも承知致してござる」と御兩卿は越中樣の心中を始めて知つて、悉く御賞美をなされて居る。ご翌日松平越中守から、明後日伊豆守役宅迄出頭を致されるやうにと云ふ、そこで承知の趣きを御返事を遊ばす。中山樣が御考になつたのは、御自分の心中を越中守へ通じたいが、さて誰を使に遣つたもの……と茲に大澤下野守と云ふ高家がある、豫て中山樣とは御懇意であるから、早速之を御召しになつた、取敢へず御旅館へ參りますと　中『さて下野、御身は松平越中守と入懇に致されるか　下『別段懇意でもございませぬが、何か御用もございますれば速に相勤めます　中『外ではないが、麿は閑院宮典仁親王へ太上天皇の尊號を奉らんと云ふ、只々此一義に關東へ下向を致し、屢々越中守と談論を闘はす、今日始めて心付いたるは、越中守が之を拒み奉るのは、一橋中納言が大御所と稱し西丸へ乘込む、天下の爲にならぬと云ふ國家を思ふ忠節よりして此尊號の事も頻りに越中が拒む、松平越中は朝廷へ對して少しも不忠の者でないと云ふ事は、只今麿が心付いた、如何にも定信は感ずべき人物、依つて此中山愛親を如何なる重き罪科に處するとも少しも怨はない、麿を罪人に致さぬければ此度の落着は付くまいから、遠慮なく中山を罪人に致しくれるやう、其方越中へどうか取次いで貰いたい、太儀ながら今日此段を越中守へ達し呉れますやう。」

●割烹界の福音　味の素

「味の素」は調味料として、和洋料理には勿論、一般の家庭に是非缺ぐべからざるもので、旅行の時などに携帶せられてならば、如何なる邊鄙な土地でも、食物の不味きを訴ふることはありません、その上鰹節や、昆布の樣に色々御加減の手數も入らず誰れにでも克く即座に忘れる事のできないうまい飲食物を調理するには「味の素」の外にはありません。一瓶金四十五錢、他地方は引替小包にて送ります

韓國特約店
歐米雜貨　洋酒食料品　洋煙草類　金銀美術品
直輸入商
京城本町二丁目　同三丁目
辻屋
本店電話一四八番　支店電話三六六番

巻煙草　八島
京城　廣江商會　電話五七六番

コレラ豫防藥
醫學士古城憲治先生證明（最近發見ノ新藥）
健胃止瀉　コロリチン
定價金二十錢　警官諸氏ニ限リ半額トス

主治効能
本劑ハ最近發見ノ新藥ヲ基礎トシタルモノニシテ約十五滴ヲ一盞ノ水ニ和シ毎食後常ニ之ヲ飲用スルトキハ虎列刺豫防上奏効確實ナリ此他胃痛、腹痛、赤痢、腸加答兒等一切ノ下痢症ニ對シテハ一ト仕切ツヽ一日三回ニ分服セラルベシ五才以上十才以下小兒用量ハ大人量ノ三分ノ一トス服用ノ時ハ必ズ振盪スルコト

目下京城及ビ附近ニ於ケルコレラ病ハ日々猖獗ヲ極メ病毒ハ近ク吾人ノ身邊ニ迫レリ殊ニ當該吏員諸氏ハ晝夜兼勤豫防事務ニ從事セラレ其ノ危險言フヘカラズ誰カ一片同情ノ念ニ堪ヘンヤ此ニ於テ弊局ハ要コレラ豫防藥「コロリチン」ヲ製シ效確實ナルニ先ヅ五百本ヲ京龍各警察署及南民團ニ寄贈シ引續キ一般ニ發賣ス冀クハ世ノ愛生家諸君ハ速ニ本劑ヲ購求シ以テ猛惡ナル病毒ノ感染ヲ免カレンコトヲ

發賣元　京城本町四丁目角（電話一〇二番）　贊化堂古城藥局
販賣所　京龍間藥店ニアリ

廣告
事務員　河野要
右都合に依り解僱す
京城本町一丁目（電話千五十番）
增本事務所

入院隨意　各科診療
松岡醫院
南山町二丁目　電話六七五番

廣告
柳澤鹿之助著　新式家計簿記教科書　全一冊代五十五錢　送料四錢
柳澤鹿之助編　會計規則ニ據ル諸帳簿様式　代六十錢　送料四錢
附　誤記訂正例（一般會計より特別會計命節帳簿に至る）　簿記規程
京城日の出町七五
京城簿記學校

キッコーウリ　最上醤油　龍
韓國仁川
日本醬油株式會社

美術半衿帯上帯締其他組紐類各種
京城明治町一丁目
ゑり徳商店

伊東己代治論

京城新報

伊東巳代治子が統監の後任者たる噂高きにせよ、曾禰現統監留任の決意堅しとの今日に於て、伊東子の人物を論評するは聊か無要の辨に屬するが如きも、彼が後任者たるの噂立つや、彼の人格を知らざるものは其眞相を知らむとするは人情也、此時に於て余輩の知れる範圍に於て之を概評するは強ち無要の辨とのみ云はんや。

曾禰現統監も曾ては其平生の行動兎角不謹愼なりとの評を受けたる事もありき、然れども寄る年波と共に、其態度頗る嚴正となる、殊に統監に就任せられてより一層莊重の態度を持せらるゝ如くに感ぜらる、伊東子も平生の行爲兎角不謹愼にして往々世人の誤解を招く、而も彼は其年の老成するも不謹愼の態度は革らず、大臣となるも樞密顧問となるも其態度は内閣書記官長時代と更に異る所を見ず、彼の不謹愼の態度は猖獗ある井上馨を屢々激怒せしめたりき然れども彼は決して之を改悔せず、之れ自己の性情にして之を矯むるは僞善なりとして毫も頓着せず、不謹愼的の態度は啻に長上の人を怒らしむるのみならず、腹心の部下をして屢々憤怒せしむる也、世人は彼を以て最も腹黑き人物の如く思ふも、決して然らず、彼の不謹愼なる能く待合に出入し實業家若しくは投機商人等と無遠慮に往來す、而して人に對して怠言喝破對者を波で得々たるの風あり、彼が内閣書記官長時代に於て一世の才人時の外務大臣たる陸奥宗光を喝破叱責し陸奥をして怒らしめたる事あり、其後陸奥は彼の性情を解し却て彼と親むに至る、彼の長所と短所とを能く知るものは伊藤公也、流石は伊藤公也能く彼の性格を解し能く彼に其長所を發揮せしめたり、近時公との間柄が面白からざるは兎角長者を凌ぐが如き不謹愼の態度あるが爲ならむ、山縣公の寛裕なる能く彼の獻策に耳を傾くる爲に漸次山縣系に接近したる也、桂侯の如き才なき從來彼を表面に於て軍師として敬し其計策を用ひたり、第一次の桂内閣は彼の起案に依りて成立したりと云ふも決して過言にあらず、彼は到底桂侯の如く變讓妥協的の人にあらず、曾禰子の如く寡言沈默不得要領の間に事を處する能はず、要するに彼は棟梁の偉材に非ざるも、一方面の將としては異に好個の驍將也。

綺の羽織に角帯を締め雪駄を穿つ瀟洒たる風采を見れば、一見輕薄才子の如くなれども其實膽氣ありて深厚なる畫策に富む、彼の風采の洒落たると待合に於ける遊興振りは聊か西園寺陶庵侯に似たり、然れども西園寺侯の如く其心事淡如たらず、燃るが如き野心は勃々として彼の胸中に湧く、彼が往年林有造を介して故星亨と會し、意氣互に投合したるの點より見るも彼の野心は察せらる、唯彼の缺點は人を容るゝの雅量に乏しきと、財に吝なるとにあり、故に彼の部下には嘱目するに足る人物なし、若し彼にして之を矯むるを得ば將來政界に於ける大立物たるべき也。

若し彼にして今後統監となるの場合ありて、自由手腕を揮はしむれば、登目するに足る事蹟を擧ることを期待するは強ち架空の事とのみ云ふ可らざる也。

東京電報

▲韓皇儲の御歸韓

韓儲英親王は明年夏季休暇を利用し伊藤公同道歸韓公は更に滿洲視察に赴く由（廿九日）

▲韓銀株決定は一日

韓國銀行創立事務所にては數日來徹夜にて割當事務進行中にて本三十日中に準備を了へ明一日朝抽籤を執行し正午迄に決定する筈（三十日）

▲駐韓軍の更代期

韓國内地に今後著しき變動なき限りは守備師團の服役延期を爲さゞる事に決定し隨て現駐韓第六師團は十二月始め歸還し同更代兵は十一月末渡韓する筈（同上）

▲北韓輕鐵の許可

廣嶋縣人桐原恒三郎は資本金十萬圓にて北韓西水羅より土里に至る輕便鐵道敷設の義請願中の處其筋より認可せられ十月末より起工すべし（同上）

▲間島領事館の開期

間島總領事館及び分館は十一月三日より開館す

▲騎兵の特別演習

十月二十七日より十一月二日まで宇都宮以東の平野に於て騎兵第一、第二旅團の對抗演習を擧行す右演習の統監及び審判官は左の如し（同上）

統監　陸軍中將秋山好古、審判官　騎兵大佐秋山房次郎、吉田平太郎、騎兵中佐中山富三郎、上野佐太郎、吉崎佳三郎、騎兵少佐　阿部常吉、三好一、今井義一及騎兵大尉一名、工兵少佐一名、工兵中尉一名

▲商業會議所聯合會の決議

全國商業會議所聯合會は關税改正問題に關し左の通り決議せり（同上）

一、從價税に依る事
二、單税主義を採る事
三、片務的協定に反對する事

▲故小松宮の銅像

大隈伯の手にて模型製作中の赤十字社總裁小松宮殿下の御銅像は頗る精緻を極め四十四年迄に除幕式を擧行する筈なり（同上）

▲大學授業料引上

東京大學授業料増徴の交渉は大學側は現在の年額三十五圓を五十五圓に引上げんと主張せるも文部當局は一時に二十圓の引上げは不穩當なれば四十三年度は先づ五圓乃至十圓増徴し漸次引上げを爲さんとの意向なれば結局是に決定すべし（同上）

▲柴氏の滿韓視察

代議士柴四郎氏は本日東京を出發し滿韓及び露領視察の途に就きたり（同上）

▲西澤島問題解決

西澤島問題は近々解決すべきも我國の評價は大に讓歩を爲したれば其額意外に尠かるべし（同上）

▲原田總監の逝去

造兵總監原田惣助氏は昨日逝去せり（同上）

北京電報

▲内地旅行と旅券

清國政府は北京駐剳各國公使に向け清國内地を旅行する外國人にして旅行券を所持せざるものは如何なる危禍に逢ふも其責任を負はざる旨を通牒したり（三十日）

▲吉會鐵道と彈劾

間島の各團隊は北京政府に吉會鐵道の件に關し外務部に對し激烈なる彈劾電報を致せり

倫敦電報

▲土希開戰と列國

希臘に於ては土耳古に對して開戰說盛んに沸騰しこれが爲めに保護列國は干渉を開始したり（二十九日東京經由）

雜報

●連絡船々繰變更（夜行列車は連絡せず）

二十九日以來の關釜連絡船は偶數日朝釜山發便は當分休航となり壹岐、薩摩の二隻のみ運航する筈にて即ち薩摩は偶數日の朝釜山に着し夕發航し壹岐は奇數の朝同港着夕に發航することゝなりたれば南大門發の夜行列車は一切連絡せず、されば内地との郵便物著發も自然變更するに至れりと云ふ

●防疫費用拾九萬圓

虎疫の流行は日を逐ふて益々猖獗を極めつゝあるが既に居留民團に於ては七千圓の防疫費を支出し鋭意防疫に努め居れり而して韓政府に於ても此際大規模防疫方法を講ずる事に決し十九萬圓の防疫費を支出する事に決定したりと

●湖南線速成と木浦人

木浦經濟會幹事會は去る廿六日開會湖南鐵道期成に關する別項の決議を爲したりと本會は湖南鐵道の形勢益々非なるに鑑み左の緊急決議を爲す

決議

湖南鐵道の敷設は産業の促進暴徒鎭定上至大急務にして京元鐵道のみを先きにするの理由を認めず依て本會は本年度より本鐵道の起工を期成す

右の目的を達する爲め左の方法を執ること

一、木浦日本人商業會議所及全南農會其他各團體より湖南鐵道の敷設に關し其筋に請願する樣交渉をなすこと
二、統監府と陳情の爲め遞事官に上京を乞ふこと
三、委員二名を上京せしめ運動せしむると
四、湖南鐵道期成演說會を開催し及び其他目的を達する必要なる手段を執ること

●龍山居留民會の開催

龍山居留民會は一昨廿九日午後一時民團樓上に於て開會議員六名の出席にて海津氏議長席に就き議事に入る第一號民團賦課徵收規則制定の件は多少修正の上可決第二號議員三木、木村兩氏に銀盃贈呈の件は理事者より撤回し他の方法にて後日彰表することに決し第三號小林長兵衛、小林長右エ門兩氏に銀盃贈呈の件可決第四號防疫費二千二百四十四圓追加豫算可決第五號更正豫算民長手當を四百八十三圓に增額可決第六號手數料規則中歲入督促狀一通十錢を二十錢に可決第七號民團公布式を朝鮮日の出新聞龍山時報の二新聞に掲載の件可決五時散會

●捕鯨船の韓海出漁數

る出漁方面は長箭洞及蔚山の二根據地沿海に前記各事業船は夫々準備艤裝を了へて下

五東郷丸、ニコライ丸、第二東郷丸、メー

り十分と云へざるも之に反し本年は頗る豊

●捕鯨社員の統監訪問

る捕鯨業の將來に就き陳情する所ありたる

匯隊に就き屢々意見を發表せられたる由因

●來年度の消防隊擴張

警視廳にては客年宮内府所屬の消防隊を引繼ぎ六十名の消防員を昌德、德壽兩宮に各三十名を配置しあるが皇宮消防隊のことゝて市中の火災に際し全力を擧げて消防に着手する能はざるの憾みあるに依り來年度豫算に約二萬圓の消防費を計上し七十二名の消防夫を置き各署に配置して專ら市中の消防に當らしむる方針なりと尚ほ同廳は京城民團に對し常設消防隊を設置すべき件を交渉し以て日韓共同消防の敏活を計るべき方針なりと云ふ

●各道民籍調査の良好

目下各道に於て着手中なる民籍調査は初め韓國の慣習等に鑑みて隨分困難多く手數少からざるべしとは當局者の豫想せし事なるが事實は之に反し一般住民の民籍調査の趣旨を理解するや各人卒先して應諾する等の新現象を呈し各係官も些の澁滯なく進行しつゝあり結果極めて良好なりと云ふ

●未曾有の大雹と免税

既報義州府玉尚面九月十六日の降雹は其雹粒大なるは鷄卵大にして小なるも栗實に讓らず降下三日の後僅かに融消し作物の被害は固より高粱玉蜀黍の幹莖は悉く折挫し諸鳥雀類は大方撲ち殺され酷しきは一頭の牛を殪すに至り尚ほ同方面は當局に向ふて本年免税の哀願をなすに至りしと

●防疫本部會議の開會

昨日内部同本部に於て藤田軍醫監三浦理事官菊池大韓醫院長寺田三等藥劑正北村軍醫部長澤田地方局長龍山民團長劉土木局長漢城府尹警視廳各課長等參列の上防疫に關する諸施設方針又は改善等重要問題を議定す

●電車線路延長の出願

日韓瓦斯電氣株式會社にては現在の營業線路擴張の必要を感じ先づ其擴張の第一期として黃金町の約一哩線を延長する事となり昨日岡崎專務より願書を理事廳へ提出せり

●伊國勳章の贈與

今回伊太利國皇帝陛下より左の通り勳章贈與せられたり

元統監府總務長官　鶴原定吉
サンモーリス、エ、ラザル第二等勳章
同上　統監府參與官　石塚英藏
王冠第二等勳章　同　木内重四郎
同　上　同　鍋島桂次郎
統監府技師　黑岩休太郎
王冠第三等勳章
同　上　同書記官　小松綠
王冠第五等勳章　同　渡邊龍一

●法官と登用試驗

司法權實施の結果四十余ケ所の區裁判所を今年中に開廳する筈なるが之に要する判檢事は有資格者より採用するも不足の分は裁判所書記中より登用試驗を行ひ採用する方針なりと云ふ

●七月中歲出入

合計左の如し

歲入　百二十五万四千八百十三圓二十九錢二厘
歲出　百五十四万八十一圓九十五錢九厘

●豫備金支出裁可

稅關防疫に關する經費豫備金より六百九十圓支出の件裁可す

●敍任辭令

左の通り辭令ありたり

任判事（奏任官四等）檢事　吉田眞策
依願免本官　度支部事務官　北川繁吉
給六級俸　内部事務官　佐藤重治
京城區裁判所判事　小野政太郎
補春川區裁判所判事
京城區裁判所判事　能勢寛吾
補恩津區裁判所判事
公州區裁判所判事　伊藤孫太郎
補堤川區裁判所判事
仁川區裁判所判事　近東壽穗
補天安區裁判所判事
元山區裁判所判事　石田耕學
補通川區裁判所判事
春川區裁判所判事　桜野孫次郎
補蔚珍區裁判所判事
大邱地方裁判所判事　淺見竹太郎
補永川區裁判所判事（給六級俸）
全州區裁判所判事　鈴木林次
補古阜區裁判所判事
馬山區裁判所判事　鹽野良晴
補江華區裁判所判事
濟州區裁判所判事　山岡定行
補長興區裁判所判事

●外國煙草の計畫

村井氏が煙草工場設立の用務を帶び近々渡韓すべき由は過日の東電に見えたるが今其眞相なるものを聞くに東亞煙草會社の京城に工場を置き大に韓國煙草界に雄飛せんとするは素より日本專賣局が自己の手を下すべき前驅として試驗的に營業せしむるものにして他日韓國に煙草專賣法を布かるべき下心たるは瞭然たる事實なるを以て英米煙草トラストは之を察し此際韓國に煙草工場を設立して官煙の向ふを張らん氣勢を示し愈々專賣法の行はるゝ曉には之を買り付けて日本にて買上げられし際の如き利益を占めんとの計畫なる由なるが其工場設立定地は村井氏來韓調査後ならでは判明せざるも仁川支那街に其關係ある工場小規模ながらも存在せるを以て之等の關係より多分仁川を工場地に撰定せらるべきかといふ者あり

●東洋捕鯨の漁權讓受

本年五月東洋漁業株式會社へ長崎捕鯨合資會社、大日本捕鯨株式會社及帝國水產株式會社は合同して新に東洋捕鯨株式會社を組織せるが其後新合同會社は太平洋漁業及東海漁業の二會社を買收し拂込七百万圓事業船二十隻を有する東洋唯一の大會社となりたるが愈よ新社長岡十郎氏代理主事桑田透一氏は去廿五日入京農商工部に向ひ前記東洋漁業會社の曩に韓國政府より特許せられたる韓國に於ける漁業權をば新會社に移轉の手續中なりしが愈よ廿九日を以て其筋の許可指令ありたり

の某紙にて公にする由

●應援醫員の來着

先日當防疫本部

●東煙工場工事の進捗

東亞煙草會社京城工場は既報の如く大韓醫院前に增築及造作施行中なるが十月中には全部竣工せしめ十一月始より製造に着手する筈なるが目下同社事務員十數名は殆んど徹夜を以て準備に忙殺せられつゝあり而して加藤同所長は專賣局との打合の爲め東京へ出張夫々交渉中なりと

●銀行券增加の原因

近時商況不振の折柄なれば資金の需要も少なく銀行券の發行高も茲暫くは增加なかるべしと豫期したるに昨今滿洲地方に於ける小麥の需要活潑となりこれが買出資金としての需要起ると一方米價騰貴の爲め俄かに玄米の出廻を振致し金庫の回金增加等不時の材料顯はれたる爲め久しく九百萬圓臺を出でざりし銀行券は俄然千万圓臺に躍進し將に千百萬圓臺を摩せんとするの勢を示し前途尚增加の計り知るべからざるものあり要するに今後は地方取引稍々活氣を帶び多物の仕入等も起り事業界も新規資金の需要を喚起すべきにより大なる發行を見るに至らんかと豫期せらる

●平安兩道の近況

此程平安南北道地方視察中の某高等官は語りて曰く同地方の△敎育は誤れる名譽心と自己の利益及對政府策として持久の方法を講ぜず無暗みに私立學校を濫設したるが一時的現象は到底永久に持續すべきにあらず漸次自滅するに至りたると自然淘汰に依り近時大いに其數を減じ目下存在するものは其成績稍見るべきものあり且同地方は政治熱に驅らるゝ傾きありたるに近時追々實業思想の發達するに至れるは喜ばしき現象なりとす次に農作物は水害の爲め多大の被害を見受けしも全道を通じて云へば約二割方減と見て大差なかるべし▲虎疫は新義州、義州地方共殆んど終熄せるも對岸の安東縣は未だ熄滅し居らざれば尚相當の注意を拂ひ居れり

●民長の市中巡視

仁川岩崎民長は就任後始めて去る廿八日市中を殘る隈なく巡視したるが大に將來に於ける施設經營方針に就て得る處ありたる由にて殊に萬石洞の埋立地が今や草茫々として空しく荒るゝに任せつゝあるを見て遺憾とし何等かの手段方法を講じて之れを利用するは刻下の急務たるべきを思ひ近く仁川經濟研究會にも提議して共に研究する處あるべしと云ふ

●李首相邸宅購入

總理大臣李完用氏は目下老人亭前の首相官邸に住居し居れるが今回新に北署玉洞に巨費を投じて邸宅を購入し一兩日前移轉の筈なりしが新邸隣家に虎疫患者發生せし爲數日延期したりと

●學校の授業開始

仁川民團立小學校分校及び同高等女學校は虎疫流行の爲め休校中の處三十日より授業を開始せり

●分隊長會議開會

憲兵分隊長會議は昨日最後の訓示ありて正午閉會したりと

●天氣豫報（自三十日午後六時至一日午後六時）

北西風晴

●夏目漱石氏來京

東京朝日新聞社の夏目漱石氏は滿洲方面より二十八日平壤へ着したるを以て近く入京すべしと云ふ

●巡査の採用試驗

今一日警察官練習所に於て邦人巡查採用試驗を擧行すべき由なるが志願者は約三百名の多數なりといふ

●仁川副院長決定

仁川民團立病院副院長は豫て人撰中なりしが目下京都大學病院に在勤の某醫學士近々赴任することに決定す

●水雷艇隊の歸港

仁川近海警備中の水雷艇七十二號は一昨日午後四時仁川に歸港

公人私人

▲山内璞（密陽裁判所判事）廿九日入京佐藤
▲米山喜源太（清津稅關支署長）廿九日歸任
▲梶井泉（平壤鑛業所書記官）二十九日歸任
▲富家正義（度支部技師）廿九日退京開城へ
▲掛札季藏（平壤農工銀行技師）同上馬山へ

近事片々

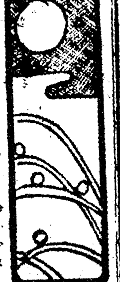
▲仲秋　の名月生憎曇天にて賞するに由なし團子芋栗も曝天を蔽ふ村雲を喞やしけむ
▲人眠　り森羅萬象寂として靜なる眞夜中過に至て天晴れ圓なる月は皎々地を照せり
▲虎疫　流行し日に殪るゝ者幾人此慘酸凄る人界を見るに忍びざる爲に明月隱れしか
▲大事　なれ月樣雲めが隱す鷗呼月には村雲花には嵐人事意の如くならざる十に八九
▲昨者　官紀振肅を論じ今者民間の風紀を叫ぶ頌者御用紙の調子聊か變手古是進化か
▲進化　退化か或者は統監府の干渉過ぎて御用紙振はずと云ふすまじき者は宮仕へか
▲或者　は御用紙には民間の風紀を論ずる資格ありやと是は野暮也言論は素より自由
▲土地　整理の進行難は報せらる併し今更之を云ふは野暮始より此覺悟あるべき筈也
▲八年　後の收入増徵を豫想して莫大の費を投ずるは非也との議論出でたりとは不解
▲難事　は最初より解り切たる話今頃になりて見合せる抔は常識にて判斷は出來兼る
▲曾禰　統監は醫師の勸告により面會を謝絶すとの京城電報通信新聞に揭げられ居る
▲殿下　に居る片々等未だ此事あるを聞かず然るに斯る電報の飛行舞るは些と可怪也
▲此際　斯る電報は人をして遠はしむ若し之を事實とすれば甚だ以て氣遣はしき次第
▲滿洲　銀行設立は大に行惱み居るが如し後藤男及滿鐵側と大藏屬僚との意見合せず
▲理屈　は何れにもあるべけれども大陸經營上是非共設置する要あらむ當局放膽なれ
▲飛行　器の試驗には臺灣討蕃に用いよとは善き思付韓國暴徒討伐に之を利用せよや
▲本年　内に試驗せらるべき我飛行器は首尾よく成功せしめたし是れ日本の大の誇也
▲駐米　大使の後任は愈々内田現駐墺大使と決定せりと云ふ是れ高平氏に優るは万々
▲露國　内閣更迭の說は或は事實とならむストリピン首相の辭意は今や翻し難からむ
▲天狗　猿上野動物園に來る其性上品溫柔にして鼻形の奇なる東都珍物の呼物たらむ

る出漁方面は長箭洞及蔚山の二根據地沿海にて前者には事業船第一東鄕丸、レックス丸、略丸の三隻后者には同第一太平丸、第に前記各事業船は夫々準備艤裝を了へて下關を解纜せるよしなれば豫定の如く來月一日より出漁すべしと猶同社昨年の成績は餘

●捕鯨社員の統監訪問

滯京中の東洋捕鯨會社主事桑野秀一氏は二十九日朝曾禰統監を官邸に訪ひ韓海に於ける捕鯨經營に就き縷々意見を發表せられたる由因に桑野氏は昨年七月『韓國水產業開發私見』と題する一篇を統監に呈したるが近々當地より本國警視廳に轉籍せし五名の警察醫員は既に東京を出發し明日來着の筈なりと

北西風 晴
廿九日 (華氏) 最高溫度 七七、七 最低溫度 六一、五



●虎疫流行と賣藥

▲石炭酸が一番賣れる ▲韓人向は淸心保命丹

目下韓國各地に虎疫流行して釜山、猖獗を極め殊に京城市內の如き新患者續々發生して當分終熄の見込なき有樣なるが彎へ惚れた病は御醫者樣でも有馬の溫泉でも癒らぬといふ定數はあるにしても怖るべき病魔には醫師と藥を頼むの外はあるまい玆に醫師と相俟つて藥種商の大繁昌大萬歳の時なるが記者は昨日午前十一時頃南大門通り三丁目新井藥房に就て虎疫流行の折柄什麽藥が一番賣行が良いかと聞いたから一寸讀者諸賢に御紹介しよう同店主新井氏の談に依れば虎疫流行の爲め一番賣高のよいのは石炭酸にして最も多く賣れた日は一日約二千瓶もありまする昨日も宮內府に三百瓶納めました次がデシンフエキトール及クレシン位のもので兩者とも虎列拉、腸窒扶斯等の黴菌中最も頑强なる黴菌發生の抑止殺滅に偉大なる効力を有するからです此外日韓人を通じて豫防劑たるゼム仁丹、淸快丸等も相應に賣れますそれから健胃固腸丸も流行病豫防劑としてなかなか成蹟が宜しくあります韓人向としては淸心保命丹といふのが第一であつて京城南大門內李庚鳳が製造して居ますが一ケ年間の販賣高は五萬圓以上とは韓國賣藥製造家としてはなかく侮り難いのです古來韓國の名藥たる人蔘は平壤に製造本舖がありますが韓人は割合に服用しませぬ矢張淸心保命丹の方を信用して居ます我邦では親の難病に瀕してゐるのに其娘が身を苦界に沈めてまでも高麗の人蔘を呑ませたと云ふ美譚は古き稗史小說などによく載つてゐるが韓國では日本人のそれの如く名藥として重く見てゐないらしい槪して韓人は一週間服用すれば效果が顯はるゝとか乃至十日間服藥すれば怎なるとかいふ間接的の効果ある種類の藥は喜びませぬ唯だ一時的の目藥に於ける一點水とか仁丹などの服用して直ぐ効果の顯るゝのを信用して買ひます—歡迎します樣です尚ほ日本人にして藥用葡萄酒の御用を承はると多いですがこれは要するに一時的傾向のものだと思はれます現今京城市內に邦人賣藥商が三十餘軒もありますけれども未だ組合の組織はありませぬが何れ早晚具體的に組合規則なども出來るのであろうと考へますが韓國も二三の都會だけで地方では賣藥商の發展は未だなかく六ケ敷うありますが韓人の行商は頗行がよいとのとです(一記者)

●四はれし怪美人(一)

▲元は東京柳橋の藝妓 ▲今はヨボ役人の喰物

つい先頃迄旭町二丁目代書業金子某方の二階に蟄居せし絕世の美人あり本名は暫く預り通稱を照子(二十)と云ひ、行き通ふ人の噂の種に上りしが如何なればこそ昨今は照子の柳腰花顏も秋の木の葉と共に褪せ果てゝ指頭を飾るダイヤモンドもさては身の周りに至るまで取除けられて秋冷肌寒き今日此頃に洗晒しの裕衣掛けで旭町一丁目邊に折節し見受ける其樣子の如何にも怪しげなれば事の仔細を探索するに、玆に近頃憐れにも又憎むべき一場の物語こそあり。さても怪美人照子の素性と云ふを聞くに彼れは元東京柳橋に於て左褄を執り居たるを其當時馴れ染めし長谷川となん呼べる相場師に落籍され四千圓の出資を受て芳町に松島と云ふ小粹な待合を開業し天晴れ女將となり濟ましたるもホンの束の間一昨年來の株の暴落と共に大切なる弗旦長谷川某は破產の悲運に陷入りしかば妾けの身の照子も澤山の衰書を爲し居たることゝて共倒れの有樣となり遂に待合松島も閉店の止むなきに立ち至れり、然るにこゝに其當時松島に出入して芳町の不見轉藝妓丸子と云へるを豪遊を極めつゝありし韓國上りのヨボ役人あり其名は何川何吉とて以前は度支部にありしも今は內部の會計課に務むる判任官二等の肩書を有する男ありけり。此男信實わつてか否かは知らざれども照子が倒產の運命に立ち至りしに不愍同情を寄せイツソ京城くんだり迄落ち行き手に入つたる待合にても開業せば一萬や二萬の金の儲かるは寸時の間にて三年經たずに錦ところかダイヤモンドの滿身飾で故鄉へ歸ること疑なしと出鱈目の法螺を吹き立てければ悲運に遭遇して途方に暮れたる照子の耳には彼れが駄法螺は黃金の鈴でも振る樣に響きてか忽ち乘氣になり然らば何分宜敷く御周旋をと立所に協議一決し衣類万端數百圓の荷物を攜帶し何川同道住み馴れし東の都を後にして京城に着したるは本年六月の初め頃なりき(未完)

●刑事殺し第三回公判

▲八重咲酌婦拘引さる ▲公判は一先づ中止す

警視廳刑事山本雅夫氏を西小門外に於て殺害したる奥谷、津城、三浦の三名に對する第三回公判は昨日午前十時仁川理事廳に於て高木裁判長、高橋檢事代理、長沼書記の係にて開廷先づ證人として內川辰雄、辻堂鑑之助、增永辰次、及び警視廳刑事辻本茂三衛門太平町の八重咲の酌婦濱田まさの取り調べを爲して一先づ休憩し午後二時より兇行附近の酒家金世植及び申信甫並に當夜山本巡査に隨行せし巡査李載薰を取調べしが證人濱田マサは豫て豫審廷にては一月三十一日の夜被告三浦方へ趣き同衾したりと陳べたるにも不拘當日公判廷にては一月一日の夜なりと答へしが同巡査の遭難は正しく二月一日の夜なりければ玆に大なる疑問起り其結果檢事の請求に依り同人は其儘拘引狀を執行せられ改めて豫審を開くこととなり該公判は一先づ中止されたり

●昨日の虎疫患者

▲日本人は僅かに六名

虎疫未だ衰へず却つて蔓延の兆あるは實に憂ても限りにして此際各自個人衛生に注意することこそ肝要なれ今昨二十九日午前八時より今三十日午前八時に至る一晝夜に於ける新患者發生數及び初發以來のものを署別して擧げんに

署名		本日の計 發生	本日の計 死亡	昨日の計 發生	昨日の計 死亡	初發以來 發生	初發以來 死亡
東部	日	：	：	一	：	一	：
	韓	二	三	三三	三	三五	二六
西部	日	一	：	三	六	八	八
	韓	八	二	三五	九三	一四三	一〇五
南部	日	六	一	五七	三九	八	四〇
	韓	一〇	三	五三	四二	六二	四九
北部	日	：	：	一	：	一	：
	韓	一九	二	九四	七〇	一三	八六
中部	日	一	：	二	：	三	：
	韓	一七	三	一三	二四	一九八	二三九
銅峴	日	：	：	四	一	四	一
	韓	一〇	七	七六	五四	八六	六三
龍山	日	二	：	七	三	九	三
	韓	一	：	二〇	五七	二一	五八
合計	日	一〇	一	[illegible]	四九	[illegible]	五三
	韓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●京城市內の虎疫彙報

▲南部管內新患者三名

一昨二十九日南部署管內に於ける新患者は△旭町一丁目無職井上とよ子(三五)△南大門通り三丁目石川よね(三五)△旭町二丁目第一銀行員伊藤敬三(三三)△南部誠明洞尹爽榮(十九)△會賢坊會洞韓姓女(三五)△西部西大門擔軍金成五(二九)△誠明坊小仁觀書姓女(二八)△

明禮坊亭洞日雇李龍華(三十)△薰陶坊椒洞林姓女(三二)△明禮坊明洞金順(十二)△金賢坊松峴柳姓女(六九)の十一人にして內邦人三人韓人八人あり此の內韓人三人は死亡せりと

●遊廓の健康診斷 去る廿八日新町遊廓診斷所に於て娼妓の健康診斷を行ひしは總數百七十七人にして內機關部故障のため入院患者四人を出し休業其他を除き健康者は百四十三人なりしと

●惡疫と大般若轉讀 花園町曹洞宗日韓禪寺に於ては今一日午前十時及午後二時の二回惡疫退散の爲め大般若祈禱あり隨意參詣するか又は端書にて住所氏名生年月日等申込めば無料にて祈禱を爲し呉るゝ由なり

●東洋生命保險代理店の移轉 從來長谷川町一丁目に在りし同代理店は豫て鐘路通りに家屋新築中なりし所愈竣工したるに付き今一日より新築事務所へ移轉せし由

●色餓鬼と消費高 去る二十九日新町遊廓の登樓客は總計百二十八人にして消費高は五百五十圓二十一錢なりしと

豫告

久敷く愛讀を蒙りし講談中山大納言も餘す處僅かに數回を以て大團圓を告げんとす、されば本社は之れに替りて今回は講談界の驍將伯山改ため神田松鯉が得意の讀物たる鎭西八郞を連載することとせり、歷史上有名なる鎭西八郞爲朝の事蹟は松鯉が周到なる講釋と精巧なる挿繪とに依つて遺憾なく發揮するを得べく、蓋し近來の好讀物たるを失はず、讀者乞ふ今後の紙上に俟て

●公判だより 今一日法務院に於ける公判は左の如し

一民事 典當契約證明記帳抹消請求上訴人堀川正吉被上訴人加藤喜兵衛貸掛代金請求事件上訴人田淵保太郞被上訴人玉田多三郞損害賠償請求事件上訴人梶原末太郞被上訴人藤井濟太郞 一刑事 賭博被告人畑山善次郞外三名放火等被告人濱崧太郞竊盜被告人川崎丑松

●仁川花柳便り

幾分暑氣も持ち直りたる矢先き虎疫流行の爲め又しても不景氣となりたる花柳界の模樣を二三れ知らせ可致候▲仁川の第一種藝妓は五十名にして敷島遊廓娼妓の數は八十五名に有之候▲第一種藝妓中の尤物として持てはやされし鱗樓の仁助同濱子、淺岡の桝龍、勝利、町奴、花奴、桝子、小桝、一富士の君之助、八阪の太郞等去りてより仁川の花柳界は頗に淋しさを加へ只だ鱗樓の吉彌、淺岡の鈴子、千多一富士の小富士、富美子八阪の咲太郞及外數名の者が僅かに落ちなんとする孤城に立て籠り辛くも支へ居る態寧ろ哀れに御座候▲八坂の藝妓は由來容貌の振はぬのを以て其名高く何にしても淺岡の妓共は揃ひ居るかの觀有之候▲一富士は平民主義の妓共多く隨て會社員商店番頭等向きに有之候▲鱗は一寸氣取りたる節ありて藝もなく面も醜づい癖に高く止まり居るは憎らしく候▲何れ次便より花柳界の消息を殘る隈なく紅筆に託すべく候(雀)

吉凶鏡

本町五丁目 三一館判斷

十月一日 舊八月十七日 三碧赤口甲午

●一白 計畫豫備檢分等は吉、水厄水難あれば損防ぐべし△二黑 已れの利權の狂屈せらるゝ事あり故鄉產地又は地方に引退すは大に吉△三碧 不利不達の日なり饑餓多し新事手控の事鼠賊詐害防ぐべし△四綠 改變の事凶其他槪して平穩の日聞門の亂れあり愼しむべし△五黃 短慮激怒多年の計を沒却するあり從順遜慮すべし△六白 長上の者より威壓叱責にあふ事あり文書圖章の事注意すべし△七赤 厄運の日なり創始改變凶保證受印謝絕すべし火の事業大に凶△八白 從者家族家畜の事より心痛事あり水利水產航海の事大に凶△九紫 快達の日なり万事進みなす吉、團結婚姻の事談最も吉 右は槪括的判斷なり各人格別に付ては直接同館の鑑定を請はる可し

ら市中の仙境和樂園へ乗り越しなされ安心ですよ「れてかるで安いとみなが湯豆腐のあじを自慢の鼻も高田家」(本町三ヒイキ生)▲獨信生君の投書は同業者らしいから從つて信せられぬと思ふ沒とする(係)▲僕は南部署管內に住み得ざるを悲しむ(西大門人)▲先頃貴紙三面に京城郵便局員にして某商店の番頭と結托して寫眞機類の密輸入を行つたと云ふ判任官は其の後免の字に成つたと聞いたが事實は轉任させられた丈である今も銀筋服で小包掛とかに勤務してる相だ(鼠聞子)▲本町六丁目の永井と云ふ古着屋は仲々親切である僕が歸國の旅費に窮して衣類を買つて呉れと云つて行つたら非常に同情して高價に買入れて呉れた、南大門より)▲旣に各新聞の雜報で御承知のこと思ふが十月十日に裁判所翻譯官補の採用試驗がある志願者は同月八日迄に請願書及履歷書、現に官廳に在職せるものは當該官廳長官の許可書を添へ)を法部へ提出すべしとの事である見落して後悔せられざらん樣にとて(係)

◀平民文庫▶

▲放屁の利用?に就て衞生新報に下の如き記事が揭載せられてあつた、多數の讀者の中には初耳の方もあるだらうと思ふから當欄に拔抄する▲其は單に之れを放になると放屁の記事の器る所に依ると精神を爽快にし元氣を煥發するのみでない▲其の中に含める硫化水素は之を空氣中にて燃やすときは靑色の焰を發して水と亞硫酸瓦斯とを生ずるから燈用の瓦斯や仕掛花火ともすることが出來る▲又絹や毛織物等を漂白にも適當し相に思はれる▲又其の內に含んで居るインドールをアルコールに溶かすと鹽酸に浸けた松の木を櫻の實の樣な赤色に染めることが出來る相だと▲して見ると屁だつて迂濶に放り飛ばして置くのは國家經濟の上から見て甚だ不得策だ貯めて置いたら相當值段に買手がありますとは何うやられ剩らしい(係)▲龍山の白米商連は正米組合なるものを組織して組合以外には白米商の開業を許さず今日猶一升十七錢五厘の高直を貪つて居る當局者は何んとか此れに干涉したら如何、其樣事とは知らんと仰云るだらうが知られまいと思ふから注意するのだ(ボンの作)▲目下惡疫流行の際豫防の好飲料としては英國ラットソン會社製品の十番ウヰスキーに限る(愛飲家)▲時節がら一寸呑のな

●●惡疫豫防用●●

英國純良 佛國純良 純良
ウイスキー ブランデー
右多數着荷仕候惡疫流行の折柄豫防藥として興奮劑として大方の御用奉願候
京城本町三丁目 (電話二十七番 電話四七五番) 龜屋商店
京城本町二丁目 (電話八二七番) 龜屋支店

●冬服地新荷着廉價調進●
弊店歐米各產地へ直輸入約仕置候冬洋服地頃日漸く輸入相成殊に當年は毛質善良光澤美麗染色堅牢に出來上り參り候而已ならず縞柄に至りては歐米最新流行柄を撰擇織立させ候事とて隨分新奇の物多々輸着仕候間特に技術を揮ひ精巧優美に御身體に符合致候爲裁縫は弊店之特得續々御用命の程奉願上候
追て價格の儀は前陳の直輸入之故を以て內地消費稅を免れ非常に低價に引取候ひを幸ひ普通價格の約一割以上低廉に調進仕候尙各位の御引立を蒙り候結果追々業務擴張目下二個の分工場新設仕候に付如何なる急速の御注文にも御間に合可申候
京城南大門通四丁目 丁子屋支店 電話二十三番
陸官衙御用達洋服店 同南大門通四丁目 丁子屋洋服部 電話六九〇番
京城本町二丁目 丁子屋分店 電話二百二十番

新荷着 石炭酸
京城本町郵便局前 山岸天佑堂 電話三七二番

馬車配達 ●滋養と牛乳● 純良牛乳 京城東四軒町 岡野牧場 電話壹〇六九番 ●衛生と消毒●

自轉車 角商會代理店 前川自轉車店 京城南大門

各種 洗濯石鹼 專門製造販賣 用途 陸軍、鐵道、船舶、鑛山、水道湯屋 散髮、諸工業用

京城旭町二丁目 (電話九七三番)

朝日石鹼製造所

▲無料紹介欄▼

人事部

●被雇たし 中學二年修業年廿五個人商店に被雇たし 氏名在社(四三五)

●雇入 鳥類剝製に經驗ある者至急雇入れたし 氏名在社(四三八)

●雇入 小間物行商人用希望の人は左記の所に御來談あれ 壽町二丁目 國分旅館

●募集 敏腕なる外交員至急雇入たし 京城旭町三 京城廣告社

●小僧入用 京城大漢門前 遠藤洋服店

●尋ね人 植澤壯太郎君に至急面會致したし 米倉町紀の國屋 山崎生

●被雇たし 染織學校卒業商業に經驗あり商店を望む 京城美洞三十統十一戸 藤岡廣吉

植字に被雇たし 社內 酒井

物件部

●電話至急買受たし 氏名在社(四四三)

●若草町中央に地反二百坪餘一坪に付二圓內外を以て賣却す希望者來宅あれ 永樂座横 本田

●本町赤門を起點として五間を距らぬ上等韓人建家土地共一坪五圓內外に賣却す望の人來宅あれ 永樂座横 本田

●電話讓渡したし 氏名在社(四四五)

廣告

梅毒 ぜんそく病 リウマチス 新藥 毒滅 各驅黴院實驗證明 本舖 大阪 森下博藥房

完全ナル懷中藥 THE JINTAN 仁丹 醫學博士 三輪 井上 兩先生御方劑 發行所 大阪 森下博藥房 各地藥店にあり

代理店 京城南大門通三丁目 藥井藥房本店 京城本町三丁目(電話一〇六八番九〇四番) 新井藥房第一分店(電話四七八番) 京城南大門外 新井藥房第二分店

味の素

一味の素 和洋料理は勿論一般の家庭料理として日常欠可らざるもので鰹節や昆布の樣に色々面倒な手數も入らず誰れにでも即座に用ひ得らるゝ調法及經濟的調味品であります 定價一瓶(四十五錢 三十錢) 他地方は引換小包にて送ります 韓國特約店 京城 辻屋 電話二四八番

東京火災運送保險株式會社

明治廿年七月創立● 京城代辨店 本町四山口吳服店 電話九番 資本金一千萬圓● 事務所 京城本町二の三 電話一〇六〇番

廣告

暖爐各種

煙突取付並ニ煙突掃除大勉强

京城本町五丁目角一番戶 電四七一番 馬木勇吉

龍山山下町兵器廠官舍通入口 電三六四番 馬木支店

●土耳古金口莨 直輸入 大販賣●

本社はトルコ最大實製造會社にして其製品は原料精選其風味は良好無比なれば夙に世界各國に最多の輸出をなし好評を以て迎へられつゝあり卸小賣ともに廉價に販賣仕候

京城本町四丁目角 デーエス、パテリス會社出張所

仁川港本町通 仁川代理店 頴原兄弟商會

入院隨意

諸般の設備を改善して一般診療に從事す

內科小兒科部長 院長 安藤一郎

皮膚病花柳病外科部長 醫學士 鶴田善重

產科婦人科部長 醫學士 山添喜代藏

耳鼻咽喉科部長 石田誠

診療時間每日自八時至後二時(但日曜大祭日休業)

京城明治町一丁目 電話十二番 漢城病院

櫻組製靴と四ケ所商店

本邦製靴界ノ親玉トシテ好評嘖々タル櫻組製靴部ト特約ノ上尤モ嶄新ニシテ尤モ堅牢ナル品ヲ尤モ廉價ニ御取次可仕候間續々御用向被仰付度御申越次第何時ニテモ參上寸法頂戴可仕尙ホ定價表御入用ノ方ハ御申込次第送呈可仕候

歐米雜貨類 諸官衙御用達 京城本町二丁目(電話三二二) 四ケ所商店

東京松本樂器會社韓國代理店

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店 米國ウォルサム時計 米國アンソニヤ時計 韓國特約販賣店

獨逸國スカンシヤ自轉車特約販賣店

時計卸商 仁川本町三丁目 電話七五〇番 喜多金光堂本店

時計卸小賣 京城本町二丁目 電話千十五番 喜多金光堂支店

藥學博士丹波敬三先生發明

消毒 防臭 殺菌劑 クレシン

クレシンハ虎列刺菌、腸窒扶斯菌、實布的里菌等黴菌中最頑强ナル黴菌發生ノ抑止撲滅ニ偉大ノ效力ヲ有スル事現時發賣スル他ノ防腐消毒藥中比較ス可キモノナク而モ其價格ハ非常ニ低廉ナレバ惡疫流行ノ兆アル昨今公私衛生上殊ニ必要ノ良劑ナリ

販賣元 東京 合資會社 高田商會銀座販賣店

韓國特約店 京城本町 山岸天佑堂藥房(電話三百七十二番)

各藥店にて販賣り

大阪 荒物世帶道具一切 合製白絞油和洋蠟燭 和傘岐阜提灯魚釣道具 卸小賣

地方在住の各位には御申越あり次第代金引替證付又は代金引替小包郵便を以て御送付申上候尙弊店營業品目錄御入用の御方は御通知あり次第送呈申上候

荒物世帶道具 各國諸油米穀 銘酒澤龜 アサヒ サッポロ 麥酒 並に買次業

西 京城本町六丁目 西崎嘉七本店 電話長二一〇 電話(二カ又はニ) 振替貯金口座東京(九四一七番)

洋服 毛布 原雄吉 京城赤門横

やすくうります

EDP埃及金口莨

○嗜莨家諸君○

ニコチンの中毒なく口中に芳香と快感を得んとする諸君は本品を用ひられよ 紳士紳商に向け進物を贈る諸君は優美にして廉價なる本品を用ひられよ

(百本入金七十五錢以上)

直輸入商 京城本町二丁目 日希商會 電話二百廿二番

急告

東京足袋荷着

本日より賣出し

本店東京 京城大和町一丁目日の出橋際 電話二〇五番 藤井出張店

特約販賣 自製

漬物 味噌 醬油 製造元 京城本町五丁目

大上商店

和洋酒、⊙精酢、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物 食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候 (電話二五一番)

牛馬犬豚 治療所 (入院隨意)

京城明治町三丁目(電話四二七番) 小川家畜病院 獸醫 小川龜太郎

營業科目 活版、石版、銅版、各種印刷、帳簿裝釘、書籍製本及ビ印刷諸材料販賣

日韓印刷株式會社

選ク諸材料ノ精撰ヲ計リ期日ノ正確ヲ旨トシ最モ敏活ニ最モ低廉ニ御高需ニ應ジ候間多少ニ不係御注文ノ程希上候

本社 京城明治町三丁目 電話三三三番 出張所 東京麴町區麴町八丁目十九番地 電話番町二九〇番

綿 わた ワタ

たやすくうります

ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋反物類

京城明治町一丁目四ツ角 御問屋 唐川商店 電話二六一番

三

焦心單志多年爲斯道離於微義 奧旨恍然似有得者匪懸推歷斷 腴陂茫洋辭愈涸臟素面輕蕾也

易斷觀 相教授 館主 京城本町五丁目 土御門派大陰陽師 三一館

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

資本金參百萬圓 積立及繰越金九拾萬圓

京城南大門通 株式會社十八銀行京城支店(電話四二〇)

本店 長崎市築町

支店出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、群山、羅州 韓國 日本 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐

其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上程にても御預り申候(利息日步壹錢四厘)

長崎貯蓄銀行代理 (十八銀行京城支店)

日本郵船株式會社 瀛船仁川出帆廣告

貨物及船客取扱店 仁川海岸通 電話三九番 郡回漕店

●釜山長崎門司神戶行 山東丸 十月 日午後三時出

●大連、芝罘、牛莊行 高砂丸 十月十四日正午時出

●大連、芝罘、牛莊行 山東丸 十月 日午前四時出

●大連、芝罘、牛莊行 酒田丸 十月 日正午時出

●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 宮神丸 十月六日午後出

注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ解纜ノ事

●新聞代 一枚金二錢 ▲一ヶ月前金卅五錢 ▲三ヶ月 ▲六ヶ月前金貳圓 ▲郵稅一ヶ月金

●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回五十錢 ▲二號活字十九字詰一行金六十錢

發行兼編輯人 高木久太郎 印刷人 久禰一郎 發行所 京城 京城新報社